

映画之友

贈呈
社本日画映



昭和十六年三月一日發行（毎月一回一日發行）第一卷・第三號
 「戸田家の兄妹」……高峰三枝子
 昭和十六年二月五日印刷納本
 昭和十六年八月二十五日第三種郵便物認可

三月特輯號

本納刷印日五月二年六十和昭 可認物便郵種三第日五十二月八年三和昭
 號三第・卷一第（行發日一回一月每） 行發日一月三年六十和昭
 "EIGA NO TOMO" Made in Japan 行發社本日画映・京東



艶のなくなった
ヒフを擴大して
みると……



それが動かた
びに、くせになつ
て集つて、小じ
わになる

かく研宄した
パピリオ
クリーム

パニシングをぬると、顔が一寸硬ばつたやうな、うす皮をかぶつた感じになりませんか？
 もし、そんなパニシングだつたら、若い方でも、だんだんヒフの艶がなくなつてきませんか？
 艶のなくなつたヒフを顕微鏡でみると（上圖）このやうに「ちりめん皺」になつてゐるのです。それが、動かたびに集つて、次には、もう肉眼で分る「小皺」になるのです。
 なぜ、そんなパニシングもあるのか、といふと……
 クリームは元々、水と油を混ぜて作るのだから、それには、お洗濯の時分るやうに、石鹸分を入れると水と油が混りやすい。
 だから石鹸分を入れたクリームが多かつたのです。でも、それは、お化粧でも、荒れ止めでも、全くムリです。
 このクリームは、ヒフのため、悪い石鹸分を使はないで作ること成功したのです。
 もう、硬ばる感じも、いやな厚みもない。原料は、純粹のオリブです。
 粉白粉と同様、パニシングの發明と言つていいと思ふ。
 クリーム三種
 A 普通パニシングの方に（男子供も）
 B 荒れ性の方に寒い時のパニシング
 C フランデーション、白粉下ですから薄く伸ばせば、濃くついて永持する。
 AB各70センチC90センチ（公定価格）
 東京市麻生區本村町・伊東化学研究所
 デパート有名店に有見本四錢切手封書

定價 金五十錢

9435

今年は誰が伸びるか
映画の進むべき道
友田純一郎 (一六)
黒田千吉郎 (一七)

業寸火火

片や東寶、片や松竹。長谷川一夫と田中絹代が、はなればなれになつてから、早くも四年になる。久方ぶりに、一室に會して相語る。二人の感慨や、いかに?



長谷川一夫 (一五)
田中絹代 (一五)

我が南進の記 架空「南方航空路」
香港・新嘉坡・彼南
シンガポールの思ひ出
八木隆一郎 (一八)
牛原虚彦 (一九)
齋藤達雄 (二〇)

映画物語

映画時事早わかり
なぜく問答
早廻りスタヂオ漫訪
原作を獲得するには
野口晋徹 (二二)

宮本武蔵
岡憲法
決闘始末
吉田貫三郎画
稲垣浩 (二四)

職場から

猫の癖
「雛妓」雑感
小さな随筆
九州の旅
島津保次郎大いに語る
素晴い
フラグ
映画は國運を左右する(寫真訪問)松岡洋右氏
稲垣浩・千恵藏
四つの心構へ
堅實な歩み(脚本家訪問)八田尚之氏
職場ポートレート山田五十鈴・木暮實千代・宮城千賀子
撮影所の新體制
●試寫室風景
●自然な演技・表情研究
●日本映画場面集
●「母系家族」物語
安本亮一 (二〇)



テレヴィジョン時代が来たら
想像と現実
伏見晃
テレヴィジョンの嘆き
菊田一夫
テレヴィジョンとギャグ
齋藤寅次郎

大和家と映画
杉浦幸雄・石川進介
日本映画月評
文化映画月報
春の待望作
撮影所通信
演出家番附
想ひ出の名画
讀者通信
日本映画時報
外国映画の頁
東西南北

自作案内

「解」決
瀧澤英輔
「母系家族」
清瀬英次郎

風見章子の大賣出演
水谷八重子の大船出演はどうなる
フリーと専屬とどう違ふか?
溝口健二の次回作は何か?

私達の仕事
山田五十鈴
山路ふみ子
映画女優の辛さ
山田五十鈴 (一四)
山路ふみ子 (一五)

作家物語

清水宏

處女作「時の彼方」から、近作「みかへの塔」に至るまで、清水宏は、どんな道を歩んで来たらうか? 少年時代とともにそれを振り返つてみよう。

岸松雄 (二六)



オーストリア

神護の肌あいはやまびくすやれ荒

①一〇五



〔-リク養菜体液の有含油の電海

今や世は舉げて新體制を採るの折れる時代、それでも銀座を歩けば狐の襟巻を肩に流しかけ、お白粉の濃い有閑夫人が、豪華な自動車からすりすり降り出したり、女中をお伴にお買物夫人も、まれば我々の眼にふれる奇麗な風景である。だが、我々は深く新體制の總てに訣別しなければならぬ。また、職域奉公の叫び聲が高い。翼賛會の唱へる職域奉公とは、國民各自が自己の職業に精勵するのは勿論、各々の職分に於て國家的な行動をすることであつて、映画界も映画の持つ根柢性を誤りなく發揮し、映画報告に邁進せねばならぬ。國家非常の秋何日までも、綿々として新體制の息吹きの中に呼吸してあるやうなことはなく、踏み出す一歩一歩が、新體制下の意義ある職域奉公への協力でなくてはならない。そこで、映画界では、如何に新體制化されつゝあるかといふ面を、新體制の映画界と對照的に御披露して讀者の皆さんにも、今後一層映画界新體制化のために、御協力、御盡力をお願ひしたいものである。



昔は何處へ行くにも豪華な自家用車。佛僑課業は人目につく商賈故、口車もまた人一倍強かつたもの。撮影所へ行くにも自家用車、銀座へ行くにも自家用車、殊る處自家用車の氾濫。モデルは入江たか子。(東寶東京)

今はタタタタ歩くのが御自他。自家用車もお揃いばこ。近いところは元氣に歩き、遠いところは、聯合自動車もあれば、電車もある。無駄もはぶければ、健康のためにもよろしい。寫眞は、歩く片岡千恵蔵(日活京都)

撮影所の新体制

舊體制よ さようなら





昔は銀座を歩けば必ず女優さんに逢ったものだ。綺麗な洋服に三人、四人打ちつれだつて、銀座の御道歩く彼女達、それも今では見られない風景である。
 今では女優さんも新路線、國民服に馴染と、腕をくんで映画界の一角を遊遊する彼女達である。私達の使命は大いなのだ。彼女達も自覚してきた。(東京東京)



今に入社した女優さんの顔も、一瞬スクリンにおどろく出たこと出来た。昔は影所には演技を習得が出来、こゝで演技の一歩から勉強せねばならない。俳優になるには脚本家といふ場所があるのだ。(東京東京)

昔に入社すれば一瞬スクリンの扉も開く。それ宣傳用の写真だそれ新技の通りだ。端や太鼓で賣出したものである。入社すれば何々グループの名前までつけられ、このやうに顔見せの寫真もとられた。(松竹大船)

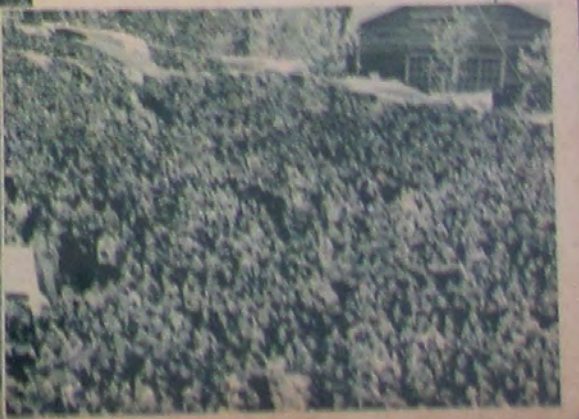


昔は近郊のロケーションと云へば、ガソリンスタンド、二軒、三軒、大型のロケーション・バスにのり込んで現場にくり出したものだ。(松竹大船)
 今ではさうはいかない。木製バスでも思ふやうに動かない。撮影隊は、軽な電車や汽車にのり込むのである。この寫真は箱根方面のロケーションに行く車賃さん。(東京東京)



昔は何かと云へばお祭り騒ぎがえんじられた。海へは天船まつりなど、その日も賑々しい催しで、この日は何萬といふ人がおしかけて、俳優の假裝大會などもあつた。が、それも事變前の話である。(松竹大船)

今ではもう總て新路線。産業報國隊の各日も立派に華やか秋には撮影所の運動會が催され、この日は所長から裏方まで、元氣に喜々とスポーツに一日を添るのである。(東京東京)



今は大日本映画俳優協会、白濁も甲斐なく、
 影の婦人としての新しい女優(松竹大船)
 昔は街の美容院にお出掛け。籠の裏のやうに
 派手なパーマネットをかける時間。無駄な
 もの。出来た顔で何處へ行くかと、揃くも
 今は昔、モデルは木暮実千代。(松竹大船)

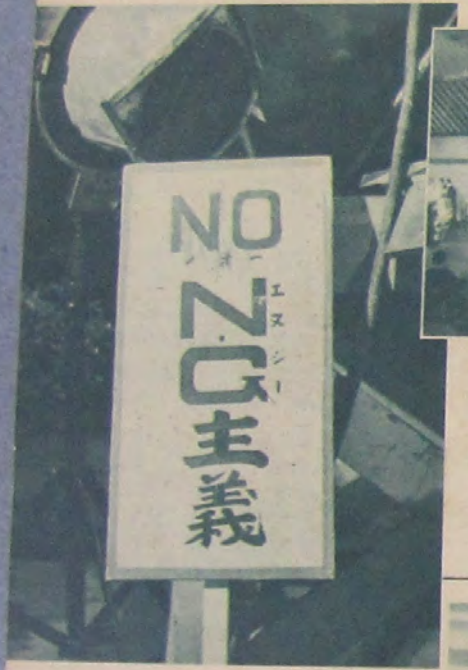


今
 は午後五時ともなれば、ちやんと仕事
 が終り、一死に並んで歸りのバスを待
 つといふ新徳義である。(東寶東京)
 昔
 は午後五時から撮影が開始されるとい
 ふ有様、これでは夜間撮影、深夜撮影
 は日常茶飯事といふわけである。(松竹大船)



昔
 は派手なセツトで派手
 な衣裳の男女が踊り狂
 ふ撮影に、フィルムを洗す
 やうに使つた。(松竹大船)
 今
 はさうはいかない。フ
 イルム風で、無駄は
 出来ない。どこもノ・オ・エ
 ヌ・ジー主義である。

NO
 エヌ
 N
 シ
 主義



今
 では大日本映画俳優協会
 が結成され、傑作も昔の
 やうにスターの夢ばかりをひ
 きまわつてゐない。新進の社
 員として輝々しく立ち上つた。
 昔は「豆腐屋」で田中絹代
 だ、と、銘々のファンに
 取りかこまれ、手に手に持
 った紙片に自分の名前をサイン
 させられ、大騒ぎを演じたも
 のである。モデルは大船に於
 ける上原謙。(松竹大船)



今
 はひまきへあれば藤のお
 標吉。芝居の神韻ばかり
 が演技習得の術ではない。藝
 事一般ぐらゐは身につけてゐ
 なければ、これからの演技者
 としては心細い。(日活京都)
 昔
 は特になんか眼中にない
 女優部屋で火鉢を中心に、
 雑物をしながら、誰さんと
 誰々さんの噂話に花が咲いた
 り、みつまやしるこの話に舌
 づみをうちながら、無言の
 時を過ごしてゐた日活東京



擬音の世界

世はあけて代用品時代である。木製バスを始め、目下娯楽所で使用されている代用品は、すぐなくない。ところが数年前から、娯楽所で重要視される代用品がある。つまり擬音である。これである。擬音が本物の音の代用品でなくて、な

時的に経済的に、キャッチ出来ない場合、往々にしてある。その缺陷を補ふために各撮影所に生れたのが、擬音部である。おもしろいのは、本物の音を録音するよりも、擬音の音を入れた方が、効果的である場合もある。トーカーと共



新らしいシステム
をとりやうになつて
る。本物の音を、
なりレコーディング・フィルムなりに、折にふれて
とり入れて置く。そしてこれを、必要に応じて、
小出しに出してゆくのである。飛行機の爆音、小
銃の音、雑音のさわめきなどのシーンには、この
方面を用ひてゐる。重寶ご自慢の新システム。



キプリングダ不朽の名作
ワイリアム・ウエルマン監督

主演 マルーコ・ドルナロ
助演 トスーユヒ・タルオウ
ノビル・ダイア



こゝには人生の
究極がある。人
間の魂の強さが
ある。運命に對
する戦ひがある！



"THE LIGHT THAT FAILED"

遂に來る！最高級藝術映画 消行之燈

バマラウトン超特作日版本



嵐の音 には、船の賑い様子を
にカンプスのやうな荒く、厚つぽい
布をかけて、或ひは早く或ひはおそ
く、把手をまわすのである。まわし
方の早いおそいで、風の音にもなれ
ば、ヒューヒューッといふ物凄風
の音にもなる。東京東京のシステム

タイプライターの音 も、使
用してゐると言つたら、聞く人が多
いだらう。本物の音は、金属のため
實際より強くなる。そこで松竹大船
では、タイプライターの音専用の機
器を生産を考案した。これは木で作
つた玩具を應用したものだ。



猛獣の吼える聲 もまた擬音を
利用して、銀
幕にとり入れてゐる。先きへゆくに従つ
て次第に響がる金属製の道具である。こ

の吹き方の強い弱いで、猛獣の吼える聲
は、大きくもなれば低くもなる。道具の
嗜好といひ、音色といひ、はら貝の應用
と見ていふだらう。東京東京のシステム

汽笛の音 汽笛が鳴る。そして汽笛は
行つて行く。あの汽笛の音は
どうして出すか？ 木片で
四角に作つた筒と、ソーザ
フオンといふ機器を吹きな
がら、筒の横を吹きな
がら、音を出す。ソーザフ
オンと筒とを交互に、だ
んだん早く少くすると、汽
笛が次第に遠去つて行く音
になるのである。木製の筒
はこの玩具にもある。松竹大船のシステム。



波の音 おつぎは
船とは切
つても切れない縁のある
波に行きませう。網な
がいの間に、先づ適量の
小豆を入れる。そして、
この小豆を一面におき、
右に左に上げたり、下げ
たりする。かうすると、
寄せては返へす波の音と
なるのである。逆巻く怒
濤の音も、磯を洗ふ小波
の音も、この響りの動
し方いかんで、どうにも
自由自在である。松竹大
船のシステム。

了了ル 粉白粉

六百番



お化粧の保ちが 自慢の粉白粉です

粉白粉の粒子は随分微細になつてきた：：が微細かい丈ではお化粧崩れは防げません。この粉白粉は、お化粧保ちのいゝのが自慢です。保ちをよくする爲に本粉白粉の粒子は、微細かい上に更に特別の工夫がしてあるのです。即ち収斂性、抵抗性の膜が粒子の一つ一つを包んでゐるのです。この粒子がお肌の分泌や伸縮を調節するので、つけた時の美しさがいつまでも保つのです。

どんなに保ちがいゝか、始めての方はぜひ試して下さい！

白・肌・濃肌・小麦・緑・新肌(黄)
内地定価 八十銭

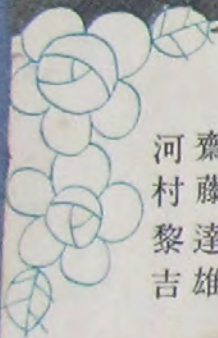


雨だれの音
松竹大船では、砂利、薪物の破片、瓦のかけら、他の葉などを重ねて、その上にシヨロで水をかけるシステムを採用してゐる。しかし日活京都のやうに、破れた傘に、シヨロで水をかけるところもある。あの怪しい雨だれの音が、こんなことで出るのも、音がマタクロフオンを通じて来る強味である。直接耳に聞える音と、マイクを通して聞く音とは意外なほど變化するのだ。擬音係りは、常にこのことを念頭に置かなくてはならない。



蹄の音
を出すには、竹筒を使ふ。竹筒を兩手にあつて、地面をたたく。あの音が、この場合、乗つてゐる人の感情が、蹄の音に出たら、申し分はない。新開京都のシステムである。

品作回一第還歸郎二安津小



佐分利 信 吉川 満子
 高峰 三枝子 葛城 文子
 坪内 美子 飯田 蝶子
 三宅 邦子 近衛 敏明
 齋藤 達雄 藤野 秀夫
 河村 黎吉 笠野 衆
 桑野 通子 山口 智勇

老ひたる母親の唯ひとつの希望は、子供達が仲よく平和に暮して行くことであつた。だが子供達の生きかたはその性格と共にさまざまであつた。戸田家の兄妹達の哀しむべき相剋はそこに始る。



松竹大船 映 画 の家田戸 兄妹

池田忠雄 本脚
 厚田雄春 影撮
 小津安二郎

IV
 先日清水宏は「歌女おぼえ書」を撮る参
 考に「瀧口健二の『瀧の白糸』」を借りて来
 て見た。明治の風俗のおもしろさより、瀧
 口健二の撮り方に心ひかれた、といふ。こ
 れはほくも感じたところだが「瀧の白糸」
 の瀧口健二の演出は現在のそれと著しく
 對照的なものである。けんらんたる主観的
 演出。それが客観的なものに變つて、浪花
 歌「孤園の姉妹」で遂にその頂點に達し
 た。もしも瀧口健二が「瀧の白糸」の眞の
 撮り方を押し進めて行つたらどういふこと
 になつたらう。

編輯後記
 現在清水宏が最も念願としてゐることは
 映画に興行を興へることである。あれこれ
 と聞口だけをひろげてしまつたが、どうに
 も映画は興行がない。三年ほど前に撮つた
 映画をひき出して来て見ると顔と顔をそむける
 た。映画は國運を左右する」と
 宜なるかな、この外相の熱言を
 静聽して下さい。
 ○新體制はすべてが一九二九となつ
 て翼賛する。ひとり撮影所のみ
 が超然たり得ない、グラビヤの
 頁を開いて先づ注目！見事にし
 かれた「撮影所の新體制」グラ
 フ。舊體制よりさうなら
 前號の「演技の研究」の好評
 に應へて、今月でも「表情の研
 究」を四頁に組みましますお暇や
 かに、これは次ぎにも續けませ
 う。これは「撮影の世界」に於
 ては、錄音する錄音のさまじく
 をスナップし、聊か映画知識に
 寄與する處あらんと存じます。
 ○大阪劇場の一日をキヤメラで

捉えた「大阪劇場の廿四時間」
 も亦、映画を觀賞する心に多大
 の刺激を興へ得ると思ひます。
 「武蔵野風景」では、互匠瀧口
 と並んで「藝道一代男」の主演
 者三人が寫る画面に釣り込まれ
 てこんな面白いスナップが撮れ
 ました。愛嬌々々。
 ○今度の作家物語は大船の清水
 宏氏です。「ひとたび映画と組
 むやあの互願をいたため映画と組
 むや、氏のよき友岸松雄氏は
 誌面一杯に描いて呉れました。
 次いで今月は長谷川一夫、田中
 絹代の書つての松竹に於ける名
 コンビの對談を得ました。絶え
 て久しき二人の對面は、話題も
 たんまり、誠に得難き對談と

はなりました。
 ○武蔵、憲法の「決闘始末」こ
 の日この期、武蔵の憲法は一日
 活京都映画化の「業寺決闘」に
 因んで、稻垣監督の武蔵研究の
 一文を得ました。特輯、我が前
 進の記」では映画人へ南に旅し
 た三氏の玉稿を頂戴しました。
 時正に南進日本の聲高く、我々
 は南への關心を深めねばならな
 い。同じく特輯「レイヴイジョ
 ン時代が来たら」は漫文風に、
 三篇を御執筆いただきました。
 ○次號は、春の聲きく三月五日
 発行の四月號です。表紙は山田
 五十鈴の豫定、定價は五〇錢。
 ○冬來りなば春遠からじ。春の
 聲がすぐそこに聞えます。

東京市福田區小林町二四番地
 編輯部 大黒 東洋士
 發行人 東京市牛込區四町七番地
 印刷人 安達 信雄
 大賣 東京堂・北隆館
 書店 東海堂・大東館
 大日本印刷株式會社 櫻町工場・印刷
 京都市上京區大將軍町西三三
 電話西陣三五五四番